

広報

にしあいづ



新たな伝統を築き巣立つ

3月13日、新生西会津中で第一回目の卒業式が行われました。佐藤秀喜校長から91名の生徒一人ひとりに卒業証書とはなむけの言葉が贈られた後、校長式辞に続いて、山口町長が「第一回の卒業生であることに誇りを持ち、目標に向かって力強く第一歩を踏み出してください」と祝辞を述べました。

その後、在校生の三留悠生さんが送辞を、卒業生を代表して伊藤健幸さんと和久井藍さんが答辞を述べ、在校生にエールを贈りました。式の最後には式歌「旅立ちの日に」の合唱が行われ、生徒たちは蘇った思い出に涙していました。

主な内容

- 魅力ある商業団地をめざし..... P 2 ~ 3
- 創造性と活力に満ちたまちづくり..... P 4 ~ 6
~平成15年度町政執行基本方針~
- 3月町議会定例会報告..... P 7 ~ 8
- ぼくたち・わたしたち新一年生..... P 9

Nishiaizu NO.534

2003 4月号

編集と発行 福島県耶麻郡西会津町役場
☎ 0241 - 45 - 4536 (企画調整課)
<http://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/>

魅力ある商業団地をめざし

個店用地13区画分譲開始 1坪95,000円

町が平成四年度から整備を進めている商業団地は、県道大久保野沢停車場線改良事業の導入や磐越道トンネル工事の残土利用により土地造成を行い、平成十二、十三年度には駐車場やイベント広場、照明灯、公衆トイレなどの基盤整備を行いました。

また、この間、町と商工会では商業活性化のための町の顔となる商業団地づくりのため、個店用地の分譲方針や条件などについて検討を進めてきました。

このたび、その方針等が決まり、分譲を開始しますので、本号では、その内容などについてお知らせします。

商業団地整備の目的

景気が低迷し、一方では消費者の要求や需要が多様化している現在、それらの要求に応じた商業を展開することは大変困難な状況になっています。

また、交通網の発達により生活圏と商業圏が拡大し、近郊の都市部での消費が進んでいることから、町内の消費者に親しまれ、さらに町外からも集客できるように魅力ある商店街整備が

消費者の憩いの場、イベントのできる商店街づくり

整備計画の概要

商業団地の整備計画は下図のとおりで、出店形態は個店と複合施設の併用型です。

町では、これまで駐車場やイベント広場、公衆トイレなどの整備を進めてきました。

今年度から個店十三区画を出店希望者に分譲し、合わせて今後、複合施設の整備を進めていくことにしています。

なお、複合施設は、団地の核施設として、ミネラル野菜をはじめとした地場産品の直売を行うことができる施設とし、さらに「道の駅」の機能を整備し、国道通過者などより集客力の高い施設とする計画です。

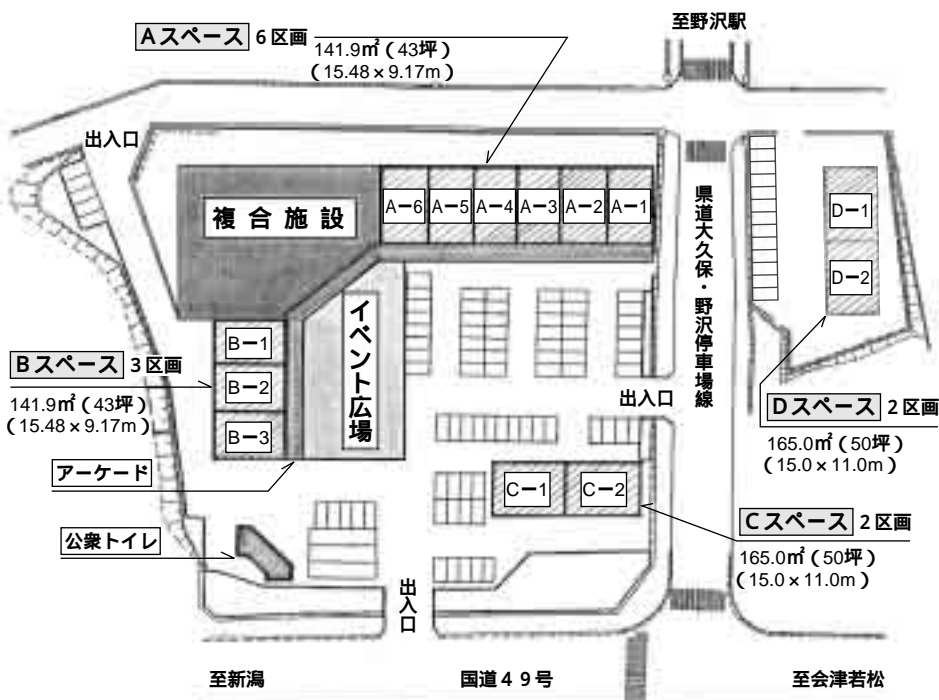
課題となっていました。

このようなことから商業団地は、町の新しい顔になる拠点として、商業はもとより農業や観光など産業全体の活性化を図ることを目的に、次の基本方針により整備を進めています。

基本方針

既存の商店街と一体になり、周辺の市町村からも誘客を図ることができると商店街づくり消費者に親しまれ、開放的で明るい雰囲気を楽しめる商店街づくり

商業団地全体整備計画平面図





平成14年10月、商業団地で盛大に開催された桐下駄闊歩かっぽまつり



商業団地の全景

個店用地の分譲価格と条件等

個店の店舗用地十三区画は、一区画当たりAとBスペースは四十三坪で四〇八万五千円、CとDスペースは五十坪、四七五万円(一坪当たり九万五千円)で分譲します。分譲条件等は次のとおりです。

分譲条件等

分譲申込みができる方

申込みできるのは、町内の消費者や国道通過客、観光客を対象に商業を展開しようと考えている方、また、町づくりや環境、福祉など、地域の課題をテーマとした商業、いわゆるコミュニティビジネスを展開しようと考えている方です。

【全体整備計画概要】

個店分譲用地

Aスペース6区画 / Bスペース3区画
Cスペース2区画 / Dスペース2区画

団地内公共施設

複合施設...延床面積約1,100㎡
ミネラル野菜・地場産品直売、高齢者作品展示販売、軽食コーナー、道の駅、交流スペースなど

イベント広場...708㎡
公衆トイレ...136㎡
駐車場...普通車 94台
 大型車 3台
照明設備...大型照明灯 1基
 駐車場外灯 4基
消火栓...2基
その他...上下水道完備

分譲条件と申込み方法

町の顔となる商業団地を形成するため住宅併用の店舗については認めません。また、団地の形態上、出店者には協同組合に加入していただくことにしています。

申込みは、一店舗一区画を原則

としますが、選考委員会が認めた場合は、最大二区画まで、また、CとDスペースについては、一区画を二分割して購入することもできます。分譲の申込みを希望される方は、分譲申込書に必要事項を記入し、法人登記等の指図書類を添えて商工会に申し込みください。なお、分譲説明会を四月中に開催する予定ですが、詳しい内容については、次にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

企画調整課 ☎ 45 4536

複合施設の整備も始まる

町では、これまで複合施設の早期整備開始に向け、建設計画の策定や補助事業の要望を行ってききました。

計画では、平成十六年度の整備開始でしたが、平成十四年度の国の補正予算で事業が前倒し採択されたことから、農林水産省の補助事業(新山村振興等農林漁業特別対策事業)で今年度に繰越して整備を進めていきます。

この複合施設には、ミネラル野菜や地場産品の直売、高齢者作品の展示販売、軽食コーナー、交流スペースなどを設け、さらに道の駅の機能を有する交流の拠点施設として整備を図る計画です。

創造性と活力に満ちた まちづくり

豊かなまちづくり 生きがいのあるまちづくり 住みよいまちづくり

現在、社会はあらゆる面で歴史的な転換期にあり、その変化は大きくて速く、一年前常識であったことが常識として通用しないような出来事が相次いで起きています。また、現行の経済や政治、行政のシステムが時代の変化に対応できなくなり、機能不全に陥っているような状況です。

このような中、町は『すべてにやさしい健康のまち』をスローガンに、町民一人ひとりのニーズに応えられるように常に新たな発想でまちづくりに取り組み、地域に開かれた中学校の整備や町民バスの運行、ケーブルテレビ、上下水道等の社会資本整備、さらにトータルケア体制づくりを先がけて進め、着実に成果を上げていきます。本号では、まちづくりの基本になる平成十五年度の町政執行基本方針についてお知らせします。

平成15年度は

引き続き町民の立場に立った町政運営を基本姿勢に、各分野に潜在する可能性を最大限に引き出しながら、少子化や市町村合併問題などの対処すべき課題に全力で取り組み、創造性と活力に満ちたまちづくりを進めていきます。

豊かなまちづくり

農 林業振興のため、健康な土づくりの普及に向け、土づくり推進員の養成や直売所の開設、学校給食や福祉施設等でのミネラル米や野菜の使用を進めてきました。昨年は、野菜の一部が東京市場に出荷され、高値で取り引きされるなど一定の成

果を見ています。

平成十五年度は、さらなる普及拡大のため、ブランド化をめざしたミネラル野菜等の認証制度確立と商標登録を進めていきます。また、商業団地に整備予定の複合施設での直売に向け、販売や運営を担う女性起業家の育成を図ります。さらに通年農産物の確立に向けて耐雪型パイプ

平成14年度オープンしたミネラル野菜市



ハウスの整備を進め、冬期間の作物栽培のモデル施設として活用していきます。

魅 力ある商店街づくりのため、商業団地内に複合施設を整備する予定であることから、既存の商店街と連携しながら、商業事業者が結束して商業活性化を図られるよう支援していきます。

マ ルチメディアのまちづくりでは、ケーブルテレビ網を活用した独自のインターネット事業を実施していきます。

具体的には、町が事業者になってインターネットサービスを行い、都市との情報格差の是正、各種手続きや申請の簡略化など住民サービスの向上を図るほか、ベンチャー企業など企業研究機関誘致のための調査や検討を進めていきます。

生きがいのあるまちづくり

町 民のみなさんの生涯を通して自らを高め、充実した人生を送るための学習ニーズに対して、年代に応じた学習機会の提供など「だれもが」、「いつでも」、「どこでも」学ぶことができる環境づくりを進めるとともに、各種講座の内容の充実を図り、人間性豊かな人づくりと地域社会の活性化を図っていきます。

また、学校と地域との関わりをより深め、学校教育と社会教育が相互に連携した青少年教育

にしあいつわんばく塾のりんご収穫体験



「学社連携・融合事業」を引き続き進め、子どもたちの学習機会の拡充を図ります。

さらに、情報化や国際化に対応し、ＩＴ技能講習会（パソコン教室など）の開催やケーブルテレビでの放送大学の情報提供等を進めていきます。

学

学校教育では、新学習指導要領が施行され二年目を迎えることから、課題の把握と研究を進めていきます。

また、国際社会に生きる日本人としての自覚を持った児童生徒を育成する観点から、自ら課題を見つけ、主体的に学べる教育環境や授業の充実を図るとともに、教職員の資質向上のための研修を行い、基礎学力の向上を図ります。

英語指導助手については、三人体制を維持するとともに、中学生の指導はもとより小学生や保育所の児童にも年齢に応じた指導を行い、語学教育の充実に努めます。

また、情報化社会に対応するため、通常の授業でもパソコンが利用できるよう情報機器の整備と教職員の指導体制強化を進めます。

さらに、豊かな人格形成のため、現在実施している「いわき市豊間小学校」→沖縄県大宜味



西会津中と西会津高校のテレビ会議授業

村」の児童生徒との交流事業を継続していきます。

住みよいまちづくり

国 道や県道の整備は、それぞれの路線で進捗を見ていますが、いまだに改良を要する箇所が数多くあることから、関係機関に積極的に整備促進を働きかけていきます。

町道は、県代行事業で進めている「芝草橋屋線」と国庫補助を受け進めている「野沢安座線」の平成十六年度同時竣工をめざして工事を進めるほか、「小山松

峯線」の小山橋の架け替え工事や「出戸上村一号線」の改良など、生活に密着した道路整備を進めていきます。

西

会津町縦貫道路については、緊急地方法道路整備事業により「野沢柴崎線」の工事に着手し、早期完成に向け鋭意作業を進めていきます。

また、県道区間については、上郷下野尻線「樟山ハイパス」の早期着工や「奥川新郷線」の中町峠改修工事の早期完成を町縦貫道路整備促進期成同盟会と協力しながら県に要望していきます。

工事が進められる芝草橋屋線



上 水道の整備は、公衆衛生の向上と生活環境改善のため計画的に行ってまいりました。

平成十五年度は、山口・牛尾・出ヶ原地区の整備に着手してまいります。

また、小規模な地区の整備は町単独事業で進め、水道未普及地域の解消に努めます。

下 水道施設は、生活環境の改善、公共水域の水質保全のため「野沢処理区」と「笹川地区」の整備を引き続き進めていきます。

また、集合処理方式の導入が困難な地域については、新規に浄化槽を設置する方に対して設置費用の一部を助成してまいります。

保 健・医療・福祉のトータルケアの推進については、各種事業を積極的に行ってきたことから、その成果が現れてきています。

とりわけ、国保事業では各種検診や食生活の改善、在宅健康管理システムにより疾病の早期発見、早期治療に努めてきたことから、医療費が年々減少してきます。全国的には厳しい運営を迫られている自治体が多い中、町ではこれまで四回にわたる国保税の減税を行い、毎年度、



3月19日開催された太極拳講習会

繰越金を計上し、約三億円の支払準備基金を保有している状況で、次期減税対策も見込めるよう余裕ある健全な財政運営を行っています。

平成十五年度も、さらなるトータルケアのステップアップと健やかに長生きのできる健康寿命の延伸に向けた事業を実施してまいります。

また、町民のみなさんの意識高揚、これまでの成果や将来の展望などを情報発信するため、「百歳への挑戦パート 町民大会」を開催し、町民のみなさんとともに健康づくりを進めてまいります。

ボ ランティア事業は、従来の「奉仕・慰問」的な活動ではなく、保健や福祉、子育て支援や教育など多様化するニーズに対し、登録されたボランティアが依頼側のニーズに基づいて自発的に行う西会津方式のボランティア活動を推進してまいります。

その窓口として「(仮称)ボランティア活動サポートセンター」を立ち上げ、町民のみなさんにボランティアについて理解していただくとともに、ボランティア活動にだれもが参加しやすい環境づくりを進めてまいります。

新 規の配食サービス事業は、在宅で調理が困難な一人暮らし世帯や、高齢者世帯に対してバランスの取れた食事を提供し、健康で自立した生活が送れるよう支援するとともに、配達時に安否確認を行うなどの総合的なサービスとして実施するもので、平成十五年度は、週一回試行的に実施し、配食数や配達回数など事業化に向け検討してまいります。

しかしながら現在、乳児保育を行えるのは野沢保育所だけで、定員も十名であることから、今後の児童数の推移や施設の老朽化などを総合的に勘案しながら、将来の乳幼児教育のあり方について保育所の統合を含めて検討してまいります。



野沢保育所での乳児保育

子 育て支援については、子どもを安心して生み育てられるよう乳児保育や延長保育などのニーズに応えてまいります。

3月 町議会 定例会報告

三月町議会定例会は

三月七日から十八日までの十二日間を会期に開かれ、

条例の改正や平成十四年度の補正予算、平成十五年予算など

三十一議案が審議され、いずれも原案のとおり可決、同意されました。

本号では町政主要事項の報告と可決、同意された議案についてお知らせします。

町政の主要事項

報告から

市町村合併

市町村合併は、地方自治の根幹に関わるとともに、将来にわたる地域のあり方や住民生活に大きな影響を及ぼすもので、市町村の自主的な判断を尊重することが大原則であると考えます。

しかし、昨年十一月に首相の諮問機関である第二十七次地方制度調査会第十回専門小委員会でご発表された西尾私案や自由民主党の地方自治に関する検討プロジェクトチームが検討している内容は、合併特例法の期限である平成十七年三月以降、人口が一定規模以下の市町村の合併を強制的に進め、小規模自治体の縮小や他自治体への編入を柱

とする内容になっています。

このような強制的な合併は、地方分権の「自己決定・自己責任」の理念に矛盾し、民主主義の根幹を揺るがすもので、これを推進しようとする総務省のやり方は、納得できるものではありません。

私は、会津地方二十八市町村が会津は一つの理念のもと対等に合併し、東京二十三区のように「区」となり、自治と財政を持つ広域連合型の合併が理想と考えていることから、合併特例法の期限にとらわれることなく、調査や検討をしていきます。

行財政改革

地方交付税制度の見直しや市町村合併論議の中、財政基盤を強化し、限られた財源の中で質の高い行政サービスを引続き提

供していくため、町行財政改革方針を定め、平成十五年度から十六年度の二カ年を集中改革期間として組織機構や事務事業の見直し、補助金や給与制度の適正化など、行財政全般にわたる見直しを進め、効率的な行財政運営を図っていきます。

トータルケア強化のための指導者

平成四年から町民健康調査や成人病予防対策事業など、保健・医療・福祉のトータルケア体制の推進について元琉球大学教授の松崎俊久先生に指導をいただいていたが、病氣療養中のため、指導者を探していたところ、このたび、健やかに長生きできる「健康寿命」の提唱者、東北大学大学院の辻一郎教授に指導いただけることになりました。

今後は、辻教授の指導のもと、トータルケア施策のさらなる充実強化に向けて事業を推進していく考えです。

商業団地の分譲

町と商工会は、これまでそれぞれの役割を分担しながら必要な施設整備や商業振興策について検討してきましたが、商業団地の核になる複合施設整備が平成十四年度の国の第一次補正予算に採択される見通しとなったことから、施設の一体性をより高めるため、複合施設とその両側に接する九区画について、町がアーケードを設置することとし、出店しやすい条件整備を行うことにしました。今後は、細部の調整を行い、平成十五年度早々にも分譲説明会等を実施して出店者の募集を行う考えです。



辺地区域の変更

町の辺地計画では、現在十一の辺地を有していますが、中学校の統合や町民バスの運行開始により、辺地要件の中学校やバス停留所までの距離が大きく変わったことから、町全域について見直した結果、新たに「宝川」、「徳沢」、「小清水・漆窪」、「呼賀・原」、「梨平・小屋」の五つの区域が辺地に該当することになりました。今後は町負担額の八〇割が地方交付税に算入される辺地対策事業債を活用できる区域が拡大することになり、財政面

町政の主要事項を報告する山口町長



から大変有利に事業を進めることができるようになります。

医師の採用

西会津診療所では、常勤一名、非常勤一名の医師により診療業務を行ってきましたが、介護老人保健施設など関連医療体制の充実や、保健・医療・福祉連携によるトータルケア推進のため、常勤医師二名体制の確立に向けて鋭意努力してきました。

このたび、医事専門紙の医師募集広告に対し、地域医療に熱意のある医師からの希望があり、三月一日付で採用しました。

新採用の医師は、山口県出身の竹田和雄^{ただた}氏で、大病院勤務を経て、去る二月まで愛媛県内の国保診療所に勤務していました。

竹田医師の専門は、内科、耳鼻咽喉科ですが、小児科や外科の経験もある医師です。



竹田和雄医師

平成十五年 一般会計予算

平成十五年度の地方財政は、回復の兆しが見えない経済情勢

や減税などの影響を受け、地方税の伸びが期待できないほか、地方財政の重要な財源である地方交付税も減額される見通しになっています。

このような厳しい財政状況の中、町民の方々の期待に応えられる町政を執行するため、財政の健全性を維持しながら、経常経費全般にわたる徹底した節減や合理化を図り、財源の重点的かつ効率的な配分に努めながら予算を編成しました。この結果、一般会計予算の総額は五十五億円となり、平成十四年度予算と比較し、八千万円減（一・四割）の予算になりました。

可決同意された議案

職員の給与に関する条例の一部改正（一般職の職員の定期昇給停止年齢を五十九歳から五十五歳に引き下げる改正）
附属機関の設置に関する条例の一部改正（町中学校適正配置等審議会の廃止）
町介護保険条例の一部改正（平成十五年からの第二期介護保険事業計画策定にかかわる保険料等の改正）
町森林活用交流促進施設条例の一部改正（コテージの日中

の時間利用を可能にすることに伴う使用料等の改正）
平成十四年度補正予算（一般会計、工業団地造成事業特別会計、商業団地造成事業特別会計、住宅団地造成事業特別会計、下水道施設事業特別会計、農業集落排水処理事業特別会計、老人保健特別会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、水道事業会計）
平成十五年予算（一般会計、工業団地造成事業特別会計、商業団地造成事業特別会計、住宅団地造成事業特別会計、下水道施設事業特別会計、農業集落排水処理事業特別会計、老人保健特別会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、水道事業会計）

町道の路線変更（柴崎北一号线、宮野平六号线、下安座三号线）
町道の廃止（柴崎北二号线）
町過疎地域自立促進計画の変更（園芸特産地整備事業、新山村振興等農林漁業特別対策事業、地域情報化推進事業等の追加）
教育委員会委員の任命（教育委員会委員に長谷川隆夫氏、安座を任命）

ぼくたちわたしたち 新一年生

四月は入学のシーズン。真新しいランドセルを背負った新一年生が入学します。

今年町内の小学校に入学する児童は、平成八年四月二日から平成九年四月一日までに生まれた七十三人で、昨年より四人多くなっています。

四月からの新しい生活に胸をときめかせながら、入学式を心待ちにしている子どもたちを紹介します。



2月27日に行われた新入学児の一日入学
(尾野本小学校)

新入学児童
【三月二十五日現在・敬称略】

野沢小学校 二十三人
地区 氏名(保護者)

一町内 齋藤伊織(一人)
二町内 鈴木一成(洋祐)
三町内 鈴木成実(洋祐)
四町内 星牧(養孝)
五町内 荒井佳史(克巳)
六町内 田部いずみ(貴広)
七町内 横田さやか(恵一)
八町内 鈴木亜実(宏昌)
九町内 高梨友輔(一博)
十町内 伊藤竜司(健治)
芝草 小林梨想(勇次)
清川 佐川梨沙(勝美)
新田 清水千郷(幹久)
大藤 佐藤佳帆(佳男)
江川 大孝(光樹)
伊藤 斎藤大輝(貴広)
齋藤 齋藤悠太(一幸)
武藤 齋藤悠幸(久雄)
岩淵 美月(東吾)

尾野本小学校 二十六人

戸中 石井深雪(亮一)
橋上 野史(善弘)
森野 伊勢亀貴(裕良司)
生方 歩高(孝)
佐藤 双葉(玄)
武藤 潤昭(一)
山口 諒(幸栄)
董本 加藤優人(恭央)
下小島 斎藤麻衣子(宗一)
西林 大竹彩(按勝幸)
小林 聖哉(重吉)
西田 健一(里)
西林東 海老名健一(里)
五ノ井 実夏(俊一)
榎木 大智(清人)
斎藤 研人(千代栄)
斎藤 雅広(誠)
鈴木 知夏(芳夫)
中丸 拓也(勝浩)
長谷川 悠太(良三)
渡部 悠太(栄二)
上小島 黒目陽菜子(日出男)
縄沢 青津奈菜(仁)
程窪 新田優人(篤)
黒沢 渡部元一(修一)
渡部 渡部湧也(照幸)

群岡小学校 十人

上野尻 鈴木由泰(路代)
成田 沙都美(悟)
三留 黄(純)

新入学児童数			
学校名	男	女	計
野沢小	8	15	23
尾野本小	18	8	26
群岡小	6	4	10
新郷小	1	3	4
奥川小	5	5	10
合 計	38	35	73

奥川小学校 十人

向原 佐久間裕美(嘉晴)
新町 井上葵(敦)
下松 川上七(彩英二)
道目 井上慎人(義明)
中ノ沢 玉木愛香(則男)
小山 伊藤晃雅(陽子)
宮野 猪俣泰祐(泰典)
五十嵐 太一(和広)
矢部 千豊(幸彦)
小綱木 荒海鉄也(正義)

新郷小学校 四人

高目 木崎彩(賢典子)
清水 貝沼充輝(茂雄)
滑沢 高橋美咲(雅行)

宝川 小原健太郎(博明)
下野尻 藤原玲奈(伸)
上野尻 武藤夏(新二)
榎木平 須藤祐(里隆洋)
熊沢 佐藤直斗(荣作)
柴崎 武藤優(里昌一)

まちの話題



生徒たちが自ら

2月25日、西会津中学校で校舎前散策路への木レンガ敷きが行われました。この木レンガは会津杉の間伐材を使ったもので、生徒たちに自然や環境について考えてもらおうと開校記念事業の一環として行われました。

作業に先立ち佐藤秀喜校長は「周囲の方々に感謝し、一枚一枚心を込めて敷いてください」とあいさつ。生徒たちは、互いに協力しながら散策路に思い出を刻んでいました。



農業再生に向け

3月1日、農業科学研究所長の中嶋常允理学博士による土づくりから考える健康講演会が公民館で開かれました。開催にあたり山口町長は「食の安全が叫ばれる中、付加価値農業によりミネラル野菜を全国に発信し町の農業を再生したい」とあいさつ。「農・食・医について」と題して行われた講演には、町内はもとより県外からも聴講者が訪れ、健康な土づくりからの「中嶋農法」を真剣に学んでいました。

また、会場にはミニトマトやホウレンソウなど試食用のミネラル野菜も並べられ、来場者は野菜本来の味を改めて確認していました。

CHAD'S Chat



国際交流員
チャド・ウエスト

こんにちは！私は新しいパソコンを買いました。DVDを使うことが出来る機種で、嬉しくて毎日のように触っています。今月は、新しいパソコンを使つての初めての広報になります。さて、「どんな音楽が好きですか」という電子メールが届きましたので今月は音楽についてお話したいと思います。

私は、小学生のとき、なぜか分かりますが反抗していました。今、思えば反抗期だったのでしよう。そして、音楽が嫌いでした、だから聴くことなど音楽と向き合うことは、まったくありませんでした。

恥ずかしい話ですが、音楽の授業は嫌でいやでしかたがなく、何もせず先生に反抗していました。私の通った中学校は、一年生のときに演技と音楽の授業を受けることになっていました。

前半は演技の授業。毎日の授業が楽しみで、自分なりに頑張ったので成績も良かったです。

しかし、後半は音楽の授業だったので、勉強しませんでした。すると、授業は不合格になってしまいました。



笑いと健康をテーマに

生涯学習の推進とトータルケアの町づくり事業の一環として、3月3日、公民館で文化講演会が行われました。講師は、落語家の三遊亭楽太郎氏。「笑いとストレス、健康法」でアメリカのM&N大学から哲学・理学博士号を受けている楽太郎氏は豊富な知識で様々な角度から笑いの大切さや性格と病気との関係、若さを保つ秘訣、さらに人間社会におけるコミュニケーションの必要性などを落語を交え、おもしろく訴えました。

超満員となった会場は、終止笑いの渦が絶えず、訪れた方々は最後まで席を立たずに学んでいました。



百歳おめでとうございます

3月10日、新田トラさん（程窪出身）が満百歳を迎えられ、山口町長から賀寿並びに百万円の特別敬老祝金が贈られました。

これで町の百歳以上の方は、新田さんが仲間入りし3人になりました。

新田さんは子供が5人。平成4年から特別養護老人ホームさゆりの園に入所中。趣味は書道や歌を歌うことで、長生きの秘訣は、よく体を動かしたことだそうです。

この日、さゆりの園で行われた賀寿贈呈式には、家族の方々がお祝いに訪れ、ひ孫の二瓶修哉くん、女池摩耶さん、文佳さんから花束などが贈られました。

今年度は16人が修了

昨年8月から始まった食生活改善推進員を養成する健康づくりのための食生活教室の閉講式が3月5日、公民館で行われ、山口助役から修了者一人ひとりに修了証書が手渡されました。

式では山口助役が「平成4年から予防医療推進のため食生活改善事業を重点的に進めています。今後は町が進める保健事業にご協力をお願いします」とあいさつ。修了者は、8月から40時間以上の講義を受けての修了とあって充実感であふれている様子でした。



私のなかで、不合格になったのは、これが最初で最後です。

この音楽嫌いは高校生まで続きました。でも、高校三年生の頃、いつの間にか友達との会話の中に音楽の話が持ち上がっていました。

みなさんが知っているかどうか分かりませんが、アリス・クーパーやデビッド・リー・ロスなど70年代のバンドの音楽を聴き、友人からテープを作ってもらったりしました。また、家では大きな音で聴き、両親に「耳が駄目になるぞ」と怒られるほど好きになっていました。

大学に入ると踊りも好きになり、講義が終わると毎日ディスコに行っていました。当時の音楽を聴くと色々な思い出が蘇り、踊りたくなります。

そして、日本に来てカラオケが大好きになりました。

友人とカラオケに行ったときのことです。上手に歌っていたつもりでしたが、「下手」と言われ、その瞬間「音楽の勉強をもっときちんと受けていけば…」と後悔しました。

今でもよくカラオケに行きますが、まだまだだと思っています。

質問ありがとうございます。みなさんからのメールをお待ちしています。(メールアドレスcwests191@nuc.biglobe.ne.jp)



みんなで
楽しい学習を...

スポーツのがおり

文化のがおり

新しい風、生涯学習。



生涯学習

学びのがおり



わんぱく塾(宿泊学習)

生涯学習計画

教育委員会(社会教育関係)では、平成十五年度の重点目標を定め町民のみなさんの生涯学習の要望にお応えしていきます。

【生涯学習の推進】

生涯学習の充実による「人間性豊かな人づくり」を進めるため、昨年度策定した「生涯学習振興計画」に基づき生涯学習の普及推進を図っていきます。町民一人ひとりが生涯学習活動が展開できる環境づくりと個人が主体的に学習しようとする、自己教育力の向上を図りながらまちづくり、ひとづくり」を推進していきます。

【学社連携・融合事業の推進】

「自ら学び、自ら考え、行動できる心豊かな人間」を育むために、学校と地域とが相互に連携・融合し合いながら、青少年教育に取り組むため、「学校支援ボランティア」の充実と拡大を図ると共に、子供たちの総合的な学習活動の充実を進めていきます。

【学習機会の充実】

「だれもが、いつでも、どこでも」学ぶことができる場の提供と時代に即応した学習課題の設定、それぞれの年代に応じた学習機会の提供など講座内容の充実を図りながら、人づくりと地域づくりを進めていきます。また、各種の団体で活躍されている皆さんが学習成果を発表する機会として「生涯学習発表会」を開催します。

【パソコン講習会の開催】

情報化社会に対応した講座として、「IT技能講習会」を開催します。昼コース、夜コースなど受講者の希望に合わせ学習できるよう計画すると共にパソコンの知識・操作技術の普及に努めます。

【青少年教育の推進】

わんぱく塾、ふるさとふれあい教室、キッズ・アートクラブ、新郷少年教室、奥川サタデーキッズクラブなどの活動内容の充実を図りながら青少年教育の推進を図っていきます。
また、0歳児から三歳までの親子を対

象とした本の読み聞かせ「おひざにだつこの会」や小学校低学年を対象にした読書活動「おはなしの会」を開催し、子供たちの豊かな情緒を培うと共に読書活動の普及を図っていきます。

【スポーツの振興と健康づくり】

ニュースポーツ教室や各種スポーツ大会をとおして地域の交流と健康づくりに努めると共に、「町民一人一スポーツ」の普及を図っていきます。また、総合型地域スポーツクラブ「西会津スポーツクラブ」の育成と内容の充実に向けていきます。

【芸術文化の振興】

古くから受け継がれている芸術文化の保存・育成に努めていきます。また、文化財の調査等を進め、町の貴重な文化遺産の保存や民俗芸能の伝承を図っていきます。



女性講座(カローリング)

絵本・児童書		
1	あらしのよるに	あべ 弘士
2	いえ(のうさぎのおはなしえほん)	片山 健
3	にゆるべりりん	長 新太
4	スモウマン	長谷川 義史
5	オレ・ダレ	高島 純
6	ミッフィーのいちにち	ディック=ブルーナ
7	国連に行ってみよう	ナーネ・アナン
8	かいけつゾロリのじごくりょこう	原 ゆたか
9	ノーベル賞受賞者にきく子どものなぜ?なに?	ベッティーナ・シュティーケル
10	みんな本を読んで大きくなった	朝の読書推進協議会
11	ネシャン・サーガ 1-3	ラルフ・イーザウ
一般書		
1	プレイ坊主-松本人志の人生相談-	松本 人志
2	痛快!ローマ学	塩野 七生
3	イザベラ・バードの『日本奥地紀行』を読む	宮本 常一
4	夢を叶える夢を見た	内館 牧子
5	ボールひとつのパン作り	竹野 豊子
6	クッキー-&ビスケット-おいしいから、あげたい!-	小田 真規子
7	スチームフード	長尾 智子
8	ラッキーマン	マイケル・J. フォックス
9	スワンレイク	野島 伸司
10	下の公園で寝ています	立松 和平
11	嫌われ松子の一生	山田 宗樹
12	アルゼンチンババア	よしもと ばなな
13	今夜誰のとなりで眠る	唯川 恵
14	12の星の物語	薄井 ゆうじ
15	小美代姐さん花乱万丈	群 ようこ
16	中仙道六十九次 -はやぶさ新八御用旅-	平岩 弓枝
17	五郎治殿御始末	浅田 次郎
18	パースデイ・ストーリーズ	村上 春樹
19	シャーロック・ホームズベイカー街の殺人	エドワード・D. ホック
20	ゾーネチカ	リュドミラ・ウリツカヤ

『オレ・ダレ』
越野民雄 文 高島順 絵
夜になったらでかけてみよう。夜は元気をためるとき。暗間の中に、楽しい仲間がたくさん待っている・・・。



『ノーベル賞受賞者にきく子どものなぜ?なに?』
ベッティーナ・シュティーケル 編
1たす1はどうして2なの?
こどもが、ふいに問いかけてくる世の中の難問奇問。大人だってきいてみたい質問に、その分野のノーベル賞受賞者たちがわかりやすく答えます。



『ラッキーマン』
マイケル・J. フォックス 著
ほんとうに大切なものを、ぼくは病気のおかげで手に入れた。だから、ぼくは自分をラッキーマンだと思うのだ。30歳の若さでパーキンソン病に侵されたマイケル・J. フォックスが、自らの人生、仕事、家族、パーキンソン病との闘いを綴った感動の記録。



人間様を誑かす上谷山のこんこん丸を退治しようと、父や女房の諫めるのも聞かず、山に入つてあちらこちらを見回している。と出た出た二十ばかりの娘。
「モシあなた様、わたしは親の里へ参る者でござんすが折れからの夕暮れ、女の身では淋しゆうてなりませぬ、どうぞお連れになつて下さいませ」と、なれなれしく言い寄つて来た。勤七これを見て、
「ヤア化けたり化けたり。この俺様は、日がな夜がなこの街道筋に現れて旅人を誑かす狐を退治にやつて来た者だ、サア化けの皮を現せ!」
と割り竹をふるつて飼犬をけしかければ、いくら化け上手でも犬にはかなわない。こんこん丸は忽ち正体を現して、あえなく噛み殺されてしまった。「してやつたり」と勤七は村へ帰り、鼻高々とこれを告げる。
さて本編の主人公おつなは、父のこんこん丸を喪つて母ととも涙に暮れる日を送つていたが、十三歳ともなつた七回忌法要の時に母が語つて聞かせる。
「お前の父上は稲荷大明神の第一の使者でありましたが、七年前の今月今日、網沢村の勤七という者に情けなくも書さ

絵・会津徳寿



と強く敵討ちを申し出た。(つづく)

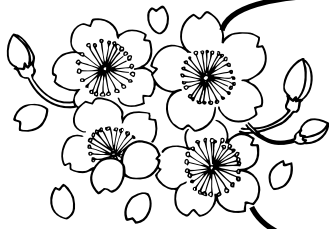
んだ葛ノ葉姫の類ですもの、父の敵を討たないならば世間様から「やつぱり狐じゃ」と嗤われます。それでも「いやダメじゃ」とお止めなら、母への孝行は立ちますが冥途の父への孝心は立ちませぬので、どうかお刀をお貸し下され。さもなくば私は、父上へのお申し訳に冥途へ旅立つしかありません」と

れ給うた。その時のご無念、さぞや悔しかったであろうぞえ。それにつけても、お前が男子でもあつて勤七を討ち取り、お父上のお恨みを報じてくれたならば千部万部の供養にもまさり、修羅の苦難も免れ給うべきに女子の身とあればそれも叶わず、ほんに果報つたなき父上や」と娘の手を取つて共に涙を絞れば、やがておつなはキツと眉を上げ、健気にも
「お母様、身は女にこそ生まれましたが心は男に劣りませぬ。人間にたとえるべきではありませんが、昔、伊達の国の勝田に浜田四郎左衛門という者の二人の娘、姉は千代十三歳・妹は桜十一歳が親の敵で兵法の達人といわれた田部志賀を水もたまたらず討ち果たし、今の世までも名高いでございませぬか。私とても平安の陰陽家・安部晴明を生

史(98) 野沢郷の狐伝承
土訪 うわたにやま
郷探 上谷山おつなの仕返し

(2)

根本



すこやかな生活を応援します

いきいきライフ

生活の中に運動を！ 歩くほど健康になれます

おすすめはウォーキング

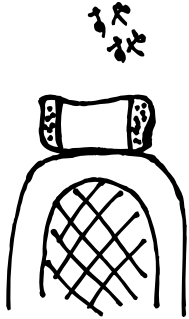
健康づくりに必要なものは「栄養」、「運動」、「休養」ですが、中でも運動は意識しないとなかなかできないものです。そこでおすすめなのがウォーキング（歩くこと）です。

ウォーキングは、体にたっぷり酸素を運ぶ有酸素運動で、体内に入った酸素が脂肪を分解してエネルギーに変える働きをするので、脂肪を減らすことができます。

四月に入り運動しやすい季節になりました。気軽にできるウォーキングを始めましょう。

【ウォーキング7つの効果】

- 1 血圧が下がり生活習慣病を防げる
- 2 骨が丈夫になり骨粗しょう症を予防できる
- 3 気分転換になりストレス解消に役立つ
- 4 ほどよい疲れが安眠をもたらす



- 5 新陳代謝が良くなり、スタミナがアップ
- 6 長く続けることにより筋肉が徐々に発達して若返る
- 7 便秘が解消する

あなたは1日にどのくらい歩いていますか

目標は1日合計30分。最初は10分から始めてみましょう。

ちょっと工夫し歩数を増やしましょう！

毎日買い物に出かける
犬を飼って散歩をする
家の中でもこまめに動く
休日は、ごろ寝で過ごさない



続けることが大切です

三日坊主で終わっては、効果がありません。長く続けることが大切です。続けるためには

- 気楽に歩いてみる
- 目標を持つ
- 生活にリズムを無理をしない
- 自然観察をしながら
- コースを時々変えて
- 家族や友人と歩く

あごいなおし歯のない子

1月22日、3歳児7名を対象に健康診査を行った結果、むし歯のない子は3名でした。



佐藤瑞季ちゃん
(祐雄・1町内)



鈴木香穂ちゃん
(貴司・4町内)



横山 花ちゃん
(晴彦・西林東)

年をとるごとに歩き方も変化します



老化が進んだ歩き方にならないよう、背すじを伸ばし、腕を大きく振り、歩幅も大きくして歩きましょう。

みんなの広場



篠原

清さん

(10町内)

小林 重良さん(3月号から)メッセージ
良き仕事の かがみ として、
今後も頑張ってください。

あなたの趣味は？
歴史の本を読むこと。特に戦記ものが好きです。

熱中していることは？
以前は釣り、今は山菜取りが楽しみの一つです。

自分を一言で表現するとしたら？
外面が良い。

あなたのモットーは？
常にチャレンジ精神を持つこと。

これからやってみたいことは？
松茸を1本でもいいから、取ってみたいです。

次の方を紹介してください。
H.Sさん(10町内)

好きな西会津の風景(場所)は？
芹沼と岩井沢間にある大沼の眺め
(初めて見たとき、神秘的な風景にとてもびっくりしました)



上野尻俳句会

文

芸

冬帽子被り直して駅舎出ず

青津 葉月

洗濯物からりと乾き日脚伸ぶ

石川 茂子

反抗も育つあかしや寒椿

小林 佳子

春の夜の五体沈めて仕舞風呂

清野 ふみ

須刈嶺のいがぐり頭春動く

豊島 登山

夜に聴くラジオ歳時記梅二月

長澤 幸

書き捨ての句作のかけら春の雲

山口ありさ

ひとり居てひとり酌む酒春の雪

渡部ミツイ

春の声回覧板が届けけり

渡部由起子

私の元気の素

今月は、上野尻の石本良子さんに伺いました。

石本さんは、去年八月から食生活改善推進員の資格を取得するため、町主催の健康づくりのための食生活教室に参加し、四〇時間以上の講義を受けて三月五日、修了証書を手に入れました。また、現在、登録ヘルパーとして家事援助などの活動をされています。

「登録ヘルパーとして微力ながらお手伝いをしていますが、『食』や『病氣』についての知識を身につけたいと思い、食生活教室を受講しました。」

八月から学んだことで、この材料から、このような料理ができるんだ という発見がありましたし、何より『食』の大切さを実感しました。また、同じグループの人たちと楽しく受講でき、仲間になることができました。

今後は、町の食生活改善推進員として協力させていただきますだけだと思います。(石本さん)

そのように話す石本さんに元気の素を伺ったところ「ヘルパーの仕事をしているときなど、相手の方から温かいことばで感謝されることでしょうか。頑張ろうという気持ちになります」と話していました。

食生活教室を欠席したのは一度だけだったそうで、料理が好きな石本さんは、最後に「今回学んだことを忘れずに、時間があつたらほかの資格にも挑戦してみたい。また、機会があつたらほかの市町村との交流に参加してみたいですね」と語っていました。



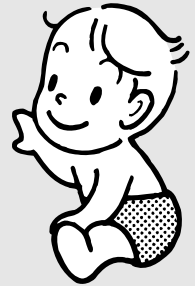
食生活教室で学ぶ石本さん



乳幼児医療費を助成しています

町では、乳幼児の健やかな成長を願い、就学前までの医療費を助成しています。

助成の方法は次のとおりです。申請により助成されるものについては、忘れずに申請ください。



社会保険に加入している方

医療機関に一部負担金を支払い、町に申請することで支払分が助成されます。

町国民健康保険に加入している方

医療機関に保険証を提示すれば、一部負担金の支払いは必要ありません。

ただし、入院した場合の食事代や6歳以上の子供の薬剤一部負担金については、負担金を支払ってから町に申請し、助成を受けることになります。

【問い合わせ先】

町民生活課 ☎45-2215

温暖化防ぎ森林

守るついでから

4月10日から5月9日は春の山火事防止強調月間です。

この時期は空気が乾燥し、最も火災の発生しやすい時期です。長い年月をかけて育った森林をなくさないため、火の取扱いには十分注意しましょう。

枯れ草などの燃えやすいものがある場所ではたき火をしない。

たき火の場所を離れるときは、完全に消火してから離れる。

タバコの吸いがらは、必ず消し、投げ捨てない。

ゴミは燃やさずに指定された方法で処理する。

国家公務員採用試験の

お知らせ

人事院では、国家公務員採用 種試験及び 種試験（いずれも大学卒業程度）の募集を行っています。

種試験

受付期間 4月1日（火）～8日（火）

郵送の場合は8日の消印有効

第1次試験日 5月5日（月）

種試験

受付期間 4月14日（月）～28日（月）

郵送の場合は28日の消印有効

第1次試験日 6月29日（日）

なお、申込用紙の請求や受験資格等の

事業主のみなさんへ

平成15年度の労働保険の年度更新時期になりました。

事業主の方は、4月1日から5月20日までの間に労働保険料（前年度確定保険料と当年度概算保険料）の申告・納付手続きを自主的に行うこととなっております。

4月初めに福島労働局から送付される申告書により5月20日までに最寄りの銀行または郵便局、労働基準監督署、福島労働局で手続きをお願いします。

【問い合わせ先】

福島労働局総務部労働保険徴収室
☎024-536-4607

土地・家屋価格等帳簿

縦覧のお知らせ

平成15年度土地・家屋価格等帳簿の縦覧を実施します。次の期間中の縦覧は無料ですが、本人や家族以外の方は委任状が必要になります。

縦覧期間 4月1日～5月30日（土日

曜、祝日を除く）午前8時30分～午後5時

縦覧場所 町役場税務課

【問い合わせ先】

税務課 ☎45-2212

詳しい内容については、次に問い合わせください。

【問い合わせ先】

人事院東北事務局第二課試験係
☎022-221-2022



金融庁からのお知らせ

中小企業など借り手の声を聞くため、いわゆる貸し渋りや貸しはがしに関するホットライン(受付制度)を開設しました。

【受付先】

ファックス 03 3506 6699
電子メール johno@fsa.go.jp

農薬取締法が

改正されました

昨年12月に農薬取締法が改正され、3月10日から施行されました。

主な改正点は、無登録農薬の製造、輸入、使用の禁止(販売は従来から禁止)

農薬使用基準に違反する農薬使用の禁止、罰則強化等です。

農業者だけではなく、家庭菜園や花壇、芝の手入れをする方でも農林水産省の登録番号がある安全性の確認された農薬を使うことが必要です。

不明な点は、会津農林事務所喜多方農業普及所または会津いいで農業協同組合各支所、農薬販売店に問い合わせください。

【問い合わせ先】

県会津農林事務所喜多方農業普及所
☎0241 24 5742

県内の最低賃金のお知らせ

県内の最低賃金が次のとおり改正されました。これは、県内事業場のすべての労働者(パートタイマー、アルバイト等を含む)に適用されます。

福島県内の最低賃金

最低賃金(産業)名	最低賃金額	
	1日	1時間
福島県最低賃金 (下記の5産業を除く全産業)	時間額に 一本化	610円
非鉄金属製造業	5,704円	713円
電気機械器具製造業 情報通信機械器具製造業 電子・デバイス製造業	5,386円	674円
輸送用機械器具製造業	5,656円	708円
精密機械器具製造業	5,616円	702円
自動車小売業	5,608円	701円

詳しくは福島労働局賃金室、または労働基準監督署に問い合わせください。

【問い合わせ先】

福島労働局賃金室
☎024 536 4604

緑の募金にご協力ください

「ひとつぶの種から育つよゆめ・みどり」をテーマに4月1日から5月31日にかけて緑の募金を実施しています。

森林は、澄んだ空気と清らかな水をつくり、動植物だけではなく私たちの生活に潤いと安らぎをあたえてくれる共通の財産です。みなさんから寄せられた募金は、公共施設の緑化や自然との触れ合い事業など緑豊かな潤いのある町づくりに活用されます。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

募金窓口

農林課

町民生活課

【問い合わせ先】

農林課
☎45 4531



須刈岳山開きのお知らせ

標高 440mの須刈岳は、野外や車窓から美しく望まれ、故郷の秀峰として親しまれています。

この素晴らしい自然との触れ合いと健康増進を目的に山開きを開催します。ぜひ参加ください。

なお、小学3年生以下の児童、幼児の参加の場合は、保護者の同伴をお願いします。

開催日 4月29日(火)みどりの日

集合場所 上野尻西光寺前広場

集合時間 午前8時20分

【問い合わせ先】

須刈岳山開き実行委員会 / 上野尻自治区長事務所(小林一磨氏宅)

☎47-2848

クマに注意

農作業や山菜採りなど、山に入る機会が増えるこれからの季節は、クマが冬眠を終え、食べ物を求めて活動し始める時期です。山に入るときは、次のことに注意しましょう。

山に入るときは単独行動を避ける。

クマに遭遇しないよう音の出るもの(鈴やラジオなど)を携帯する。

クマの足跡やフンを見つけたら引き返すようにする。

万一、クマを目撃した場合は、次に連絡ください。

【連絡・問い合わせ先】
農林課 ☎45 4531

■平成15年3月1日現在	前月比
人口 9,224人	- 11人
男 4,487人	- 5人
女 4,737人	- 6人
世帯 3,004世帯	- 3世帯

戸籍の窓口

■2月受付分 敬称略

お誕生おめでとう



田部 あおい 貴広・美鈴 5町内

中島 ^{はるか} 悠 敏治・美穂 上野尻

お悔やみ申し上げます

岩原 信子(88) 昭夫 母 5町内

二瓶 ヒデ(87) 清次郎 妻 9町内1

星 奨(71) 正彦 父 10町内

長谷川 トキノ(81) 充康 母 中野

長谷川 スミエ(92) 英雄 祖母 森野

佐藤 太郎兵衛(76) 一義 父 上小島

高橋 秀夫(34) 春代 子 徳沢

伊藤 ミツ(80) 優一 母 屋敷

古川 力江(87) 貞雄 父 橋屋

4月の納税等

水道料金・下水道料金

納期限 4月10日(木)

軽自動車税

ケーブルテレビ使用料

納期限 4月30日(水)

今月の心配ごと相談日

日時 4月7日(月) 28日(月)
午前9時~

場所 老人憩の家

電話 45-4259

後編 集記

平成十五年度がスタート。西会津中は二年目に入ります。三月十三日、新生西中の第一期生が巣立ちました。卒業生、在校生、先生みんなが目に涙を浮かべて別れを惜しみ、卒業生の見送りでは先生たちが応援団に加わり校歌を歌っていました。先例がなく新しいことばかりの中で、新たな伝統を築き上げた喜びはひとしおだったでしょう。ある人曰く、自分の頭で考え、自律、自分の力で行動する、自立が自由自在に地域を営めることなのだそう。西中生のように柔軟な発想で、様々なことに挑戦し、行動することが、正に自律・自立であると感じました。

休日当番医 《喜多方・会津若松管内》

4月6日

喜多方市	小野病院	22-0414
(0241)	みつはし医院	21-1311
会津若松市	福西内科小児科医院	26-3666
(0242)	さとう小児科医院	24-0830
	蛭谷整形外科医院	24-6511

13日

喜多方市	鳴瀬病院	24-3333
(0241)	田中医院	22-0141
会津若松市	佐藤内科循環器科医院	26-2820
(0242)	浜崎小児科医院	27-0951
	前田眼科医院	27-0707

20日

喜多方市	有隣病院	24-5021
(0241)	渡邊小児科医院	22-3133
会津若松市	増戸内科医院	25-4876
(0242)	いづかファミリークリニック	32-3330
	クリニック荒木	32-9229

27日

喜多方市	入澤病院	22-0267
(0241)	佐原病院	22-5321
	あきもと整形外科クリニック	21-1515
会津若松市	くらしげ内科小児科医院	39-3550
(0242)	佐藤病院	26-3515
	えんどうクリニック	33-0700

29日

喜多方市	県立喜多方病院	22-2181
(0241)	大竹内科	22-0241
会津若松市	あらい内科循環器科クリニック	29-1133
(0242)	わたなべクリニック	24-0506
	舟田クリニック産科婦人科	23-1103

歯科休日当番医 《会津管内》



4月6日

西会津町	補生堂歯科	(0241)45-4188
会津若松市	ヨネヤマ歯科	(0242)39-3567

13日

会津坂下町	渡部歯科	(0242)83-2132
会津若松市	松山歯科	(0242)22-0722

20日

喜多方市	物江歯科	(0241)23-1661
会津若松市	鈴木歯科	(0242)28-2125

27日

会津若松市	武藤歯科	(0242)27-1678
-------	------	---------------

29日

喜多方市	山田あつし歯科	(0241)21-1846
会津若松市	目黒歯科	(0242)23-1182